

真萱区報 第25-3号(25年11月)

〔真萱自治会は、活動を通じ住民同士の良好な人間関係を築くことを目指します〕

発行責任者：真萱自治会長 平山郁夫

1. 伝達事項

(1) 公民館への太陽光発電設備の設置について(公民館屋根、発電容量15.5kwを想定)

昨年総会で提案のあった標記事項の検討状況を報告します。執行部としては、将来における自治会活動費の確保及びエコ環境の推進等から、今後前向きに対応したいと考えています。

〔検討状況〕

・予備検討の結果、設備本体の設置に550万円程度、九電等関連費用を含めると概ね600万円程度かかると想定される。

・発電した電力は九電に売電し、年間60万円(36円/kw)程度の収入が見込まれるため、初期投資を回収するには10年程度を要する。それ以降の売電費は自治会収入となる。

(今年度契約の場合は設置から20年間は固定単価36/kwで九電が買い取るが、来年度以降契約の場合は単価未定)。

〔今後の対応〕

・既に公民館等へ設置をしている庄内町鳴沢地区等への聞き取り調査を行う。

(鳴沢地区の取組については「県報:新時代おおいた9月10日号」に詳細が記載されています)

・リスクも十分考慮して採否を考えなければならないため、具体的なメリット、デメリット(維持費用、屋根への影響、売電単価の動向等)を整理し、25年度区総会に上程し採否を決定する。

(2) 真萱及び井頭離合所の新設については、2カ所とも測量及び境界立会を終了、26年度工事実施予定です。

(3) 向原道路拡幅については、今年度終了予定でしたが、工事費が予想以上に掛かることから今年度(水道工事終了後1月着工)と26年度で実施される予定です。

(4) 片峰下水道整備は、今年度片峰3班地区を12月頃着手予定です(今年度で全工事を終了)。

(5) 197号線バイパス(パーク向け)にバス停新設(班会議要望事項)を大分バスに要望したが、困難性が高いとの回答です。

(6) 197号線バイパス側道(吉田健二宅前)草刈は、土木事務所が実施(年2回)します。

(7) 清水川及び谷川の中に草が茂っているため、校区自治協から行政に草刈の要請をしています。

(8) 地区世帯数に応じ各自治会が校区自治協議会費を納入していますが、アパート世帯の取り扱い等が明確になっていないことから、校区自治協内に検討会を設置し対応を検討中です。

2. 行事報告

(1) ふれあい広場の開催(8月4日、約50名参加)

青年部主催の真萱子供会とのふれあい広場が公民館で開催されました。

当日は真友会の方々の協力をいただき、水鉄砲づくり、スイカ割り、花火大会等真萱の将来を担う子供たちも大はしゃぎ、世代を超えた交流ができました。

来年もさらに工夫継続して、青年部の恒例行事となるとともに、住民同士の絆を深める手段になればと期待しましょう。



(2) 校区供養踊り（8月16日、供養踊り真萱約30名参加）
恒例の校区自治協主催の慰霊祭と供養踊りが執り行われました。
供養踊りの校区参加者は年を追うごとに少なくなっている感があり
何らかの対応が必要と思われます。



(3) 運動会、炊出し訓練（9月22日）
校区運動会は約60名の参加があり、真萱が所属する第3分団は総合3位でした。

今年も真萱の参加率は他地区より高かったようです。昼食を皆で一緒に
いただくことも、他地区には見られない
良いことだと思います。

又、早朝から婦人部約30名が昼食
づくり（炊き出し訓練）をしていただき、
ありがとうございました。



打ち上げも当日公民館で行われ、約
40名の参加で懇親を深めることが出来ました。

(4) 御手洗神社秋の大祭（10月19～20日）

今年も御手洗神社大祭（神輿：成松）が20日に
行われ、各地区とも前日から山車を曳き賑やかでした。

19日（土）は少し雨でしたが、例年通り多くの子供
たちが、太鼓練習の成果を十分披露でき、リュックには
お菓子をいっぱい詰めて大はしゃぎでした。

20日はどうか雨も止み、真萱は午前中の神輿巡行
でした。

雨が殆ど降りませんでしたが、片峰から真萱への坂道
では山車を曳きあげるのが大変でした。



太鼓練習の様子



3. 今後の予定(11月～1月)

11月	ミニバレーボール大会（17日）、向原班公民館清掃（24日） 真萱グランドゴルフ大会（24日）、天満社霜月祭（25日11時～：賄い当番は片峰1班）
12月	片峰1班公民館清掃（22日）
1月	新春グランドゴルフ大会（19日）、片峰2班公民館清掃（26日）

*真萱の防災活動が11月15日版市報（裏表紙）に記載されています。

*物故者（8月～10月） 該当者はいません